

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	広島県三次市	代表者名	福岡 誠志
担当者部署	経営企画部	連絡先電話番号	0824-61-6106
担当者役職	係長	担当者氏名	宮本 香
住所	728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	井上 泰一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	1回目にいただいたアドバイスを元に、本市の取り組んでいプロセスと、対象とする分野の候補について、これまでの先行事例を交えたご知見をいただき、具体的な検討に入っている状況になりました。 また、本取組に関し、国の進めている方向性や、海外での事例、地域における人材育成の重要性など、多様な視野でのご意見もいただきました。
アドバイザーへの要望事項	この度のご支援を受けて検討を進めて行き、26日に週に状況のご報告と、次回の日程を調整させていただきます。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年10月16日	13時00分	14時00分		60
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	副市長, 職員	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	三次版スマートシティ構想の構成と、取り組む方向性としていく柱(分野)の選定。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	三次版スマートシティ構想の構成案の作成と、取り組む3つの柱の選定。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	用意した7つの分野候補に対し、これまでの先行事例を交えたご知見をいただきました。 また、本取組に関し、国の進めている方向性や、海外での事例、地域における人材育成の重要性など、多様な視野でのご意見もいただきました。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	分野候補の選定に際し、分野として取り組む範囲の考え方や、検討する際に考慮すべき点などをご教示いただきました。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	取組み分野について、候補から3つを選定し、内部で協議した結果を報告する。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 参加者において情報の共有と振り返りを行いました。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	年度内に市民に便利になったと実感していただけるような「ICTを活用した地域活性化事業」を記載したスマートシティ構想を策定する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

